

食堂&売店

コリアンフード 登場!!

まずは小腹を満たすフード

350円税込

韓国屋台スイーツの定番!「ホットク」

生地の中に黒砂糖・ピーナッツ・ひまわりの種・黒ごま・シナモンのペーストが入った韓国のパンケーキ。外側はカリッと、中からはあま〜いペーストがとろり♡「カリッ+もちっ」食感をお楽しみください♪特にシナモン好きの方におすすめです!!

からあげ串
280円税込

ヤンニョムソース
20円税込

(写真はソースをかけたものです)

ヤンニョムチキン

ふれあいショップで大人気の「からあげ串」に、コチュジャンやニンニクの入った甘辛いヤンニョムソースをちょいがけしたら、韓国のソウルフード「ヤンニョムチキン」に変身!!辛すぎないソースなので、お子様もOKです。炭酸飲料によく合う〜!!

ヤンニョムチキンとの相性抜群!! 喉を潤す炭酸たち

200円税込

チルソンサイダー(250ml缶)

韓国の国民的定番ジュース!韓流ブームで日本でも大人気です。レモンやライムのすっきり爽やかな風味で清涼感たっぷり!

不思議食感!!

ストロベリーピンス

フルーツ丸ごとの美味しさ!ピューレに果実を混ぜ込んだ氷を削りました。ふわふわヘルシー!本物の果物を80%以上使用。

500円税込

※写真はイメージです。
容器など変わります。

※アルコール(発泡性)
※お酒は20歳になってから

いずれもふれあいランド前の「ふれあいショップ」だけでのご提供です。園内の順路も終盤、腹ペコ皆様の「マシッタ〜!!」*
の声をお待ちしています。※マシッタ=韓国語で「おいしい」です



鹿児島市 平川動物公園

〒891-0133 鹿児島県鹿児島市平川町5669-1
TEL.099-261-2326 FAX.099-261-2328

■開園時間:午前9時~午後5時(入園は午後4時30分まで)

■休園日:12月29日~1月1日

URL <https://hirakawazoo.jp/>

Facebook <https://ja-jp.facebook.com/hirakawazoo>

Twitter <https://twitter.com/hirakawazoo>

YouTube <https://www.youtube.com/c/hirakawazoo>

動物取扱業の種別:展示、販売、保管、貸出 登録番号:生衛動取 第614号、第615号、第616号、第617号
登録年月日:令和3年5月11日 有効期限の末日:令和8年5月11日 動物取扱責任者氏名:桜井普子

携帯サイトへ
アクセス!



ZOOっと平川 vol.40 2024年10月発行

編集・発行



〒892-0816 鹿児島市山下町15番1号

TEL.099-221-5055 FAX.099-223-5690

URL <https://k-kouenkousya.jp>

Facebook <https://ja-jp.facebook.com/k.kouenkousya>

鹿児島市平川動物公園情報誌

2024 vol.40



特集1

ゾウ飼育員の一日

特集2

平川動物公園サポーター制度

飼育員の一日



ゾウ

今回は、ゾウ担当者の1日をご紹介します！



左 アンリー(メス) 右 ラウナ(オス)

飼育担当者:永峰令子、菊村風穂
私たち2人が「インドの森」「オーストラリアの自然ゾーン」(以下ではオーストラリア園とします)の担当をしています。

担当動物:アジアゾウ(オス)、アカカンガルー、オオカンガルー、アカクビワラビー、ビントロング、マントヒヒ、バーバリーシープ、エミュー、コクチョウ

ゾウは、アフリカゾウ、マルミミゾウ、アジアゾウの3種に分かれ、当園はアジアゾウの亜種の一つインドゾウを飼育しています。環境破壊により近年アジアゾウの生息地は急速に減少しています。またそれにより人の生活圏内でのトラブルも問題となっています。

<学名> *Elephas maximus indicus*

<英名> Asian Elephant

<分類> 長鼻目ゾウ科

<生息地> 中国南部からインド、東南アジアなどの熱帯林や草原

<主食> 植物の葉や実、樹皮など

ある日のスケジュール

8:15 オーストラリア園のウォクスルー開錠

8:30 ゾウのトレーニング、放飼

9:10 マントヒヒ・カンガルーなどの給餌・清掃

10:00 ゾウ寝室清掃・各獣舎の糞などのゴミ捨て

11:10 ゾウの給餌

11:20 エサの準備

12:00 お昼休憩

13:00 ミーティング

13:15 エサの運搬とゾウの給餌

13:30 ビントロングの給餌・清掃

14:00 マントヒヒの給餌

14:20 カンガルー展示場の清掃

15:20 ゾウの収容、トレーニング

15:40 マントヒヒの収容、清掃

16:40 カンガルーの給餌

16:45 最終チェック

17:00 日誌記入、業務終了

8:15~

オーストラリア園のウォクスルー開錠

カンガルーやエミューたちが暮らす場所はウォクスルー展示場となっているため、来園者用の出入り口を開錠します。同時に、夜間変わったことはなかったかどうか動物たちの様子を確認します。

ウォクスルーのオオカンガルーは朝から元気に動いています



8:30~

ゾウのトレーニング、放飼

ゾウの運動場に朝のエサを準備し、2頭のトレーニングを行います。体の状態などをチェックし、足の裏や爪をヤスリなどで削って整えます。その後運動場に放飼します。



給餌をしながら、足裏のチェックなどを二人一組で行います



放飼前には必ず運動場の点検もします

9:10

マントヒヒ・カンガルーなどの給餌・清掃

マントヒヒを展示場に放飼して、朝のエサを与えます。オーストラリア園の動物たちにもエサを与え、寝室の清掃を行います。



バーバリーシープのいる展示場にマントヒヒを放飼します

アカカンガルーには、サツマイモ、ニンジンなども与えます



10:00

ゾウ寝室清掃・各獣舎の糞などのゴミ捨て

ラウナの昨晚の排便の回数と状態を確認し、寝室の清掃をします。動物たちの糞や食べ残しなどをバケツに入れて軽トラックで運び、大型コンテナの中に移し替えます。このようなゴミは堆肥として再利用されます。

この日のラウナの糞は一晩で160キロ！



11:10

ゾウの給餌

運動場にいるゾウへエサを与えます。安全のため必ず2名で行います。与える樹木を採取するのも大事な仕事のひとつです。



11:20

エサの準備

その他の担当動物のエサを切って準備します。

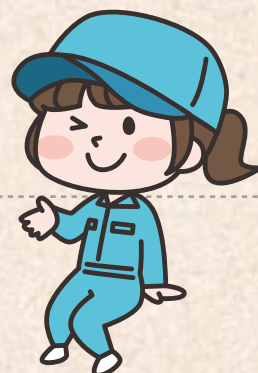
ラウナのタ方のエサは寝室前に置きます。
乾草は40キロ以上あります



12:00

お昼休憩

昼食をしっかり食べて、午後からの作業に備えます。



13:00

ミーティング

動物の出来事や園内の情報など報告し合い、共有します。

13:15

エサの運搬とゾウへ給餌

エサを獣舎に運び、ゾウにこの日3回目のエサを与えます。

青草などメニューは日によって変わります



13:30

ビントロングの給餌、清掃

雑食性のビントロングには、果物や煮イモ、ゆで卵などを与えます。

チャコ(×ス)



14:00

マントヒビにお昼の給餌

動物たちの動きを確認しながら給餌します



14:20

カンガルー展示場の清掃

動物たちの健康を維持するため清潔に保ちます。

広い展示場は掃き清掃も一苦労！



15:20

ゾウの収容、トレーニング

爪の状態を念入りにチェックします

タ方のトレーニングはメスのアンリーのみに行います。収容後はゾウ展示場の裏にある通路を開放するので、寝室での様子をご覧になれます。



15:40

マントヒビの収容、清掃

収容後は展示場を水で流します。

複雑な形状の岩場は大変！



16:40

カンガルーの給餌

カンガルーにタ方のエサを与えます。

しっかり食べてね！



16:45

最終チェック

動物の状態や施設などを最終確認します。

17:00

日誌記入、業務終了

担当動物の一日の様子を細かく記録します。小さなことでも日々の記録が、その後まとめた際に新たな発見につながります。



深夜3時の映像、ラウナが横になりお尻を向けて寝ています(左下)

「夜のゾウたち」

平川動物公園では、Amazon欲しい物リストで一般の方から購入していただいた監視カメラを使って、夜間の2頭の様子を録画しています。ゾウは立ったままでも寝ますが、特に動物園のゾウでは横になって寝る姿がよく観察されます。夜間数回に分け、オスのラウナは深夜の遅い時間帯に計2~4時間、メスのアンリーは計3~7時間横になります。

飼育員からひとこと

ラウナとアンリーは、39年前に平川動物公園にやってきて、ともに48才(推定)になりました。これからも鹿児島島の地で元気に過ごせるようサポートしていきます。皆さんも一緒に見守ってくださいね。



担当者：永峰、菊村

／ し えん ぞうきん ありがとうございます！ ／ 平川動物公園サポーター制度

当園には「平川動物公園サポーター制度」があります。これは、飼育環境の充実や園内の利便性の向上のための費用や物品を支援していただくことで、当園の魅力を高め、皆様に親しみを持っていただくための制度です。皆様からの寄付で、動物たちの飼育環境向上に役立つ物品を購入しましたのでご紹介します。



▲コアラ館の事務所にモニターを設置しており、常にコアラの動きを確認することができます。8台のカメラでそれぞれの展示室をチェックしています。



▲夜間も撮影ができコアラたちの行動を細かく記録することができるようになりました。

コアラ館用監視カメラ

コアラの睡眠休息時間は20時間ほどあり、哺乳類最長といわれています。特に昼間はほとんど動くことなく、飼育担当者として体調や状態の把握に苦慮することがあります。比較的よく動く夕方から明け方にかけては職員が不在で、行動の把握は展示場の痕跡から推測しています。不在時にも記録ができる監視カメラの設置は、健康管理はもちろん行動解析やトラブル時の確認にも役立ちます。新しいコアラ館には設置されていますが、ガラス展示室(既存のコアラ館)の監視カメラは古くなっていたため、サポーター制度を利用し新たに設置しました。これにより、コアラの飼育管理の充実をはかり、加えて得られた情報の発信も可能となりました。ご支援いただきましてありがとうございました。



◀記録された映像を見返すことで、細かい健康状態の把握はもちろんのこと、出産や発情徴候の確認が容易となります。

サポーター感謝デー

サポーター制度で寄付をいただいた個人サポーターを対象にサポーター感謝デーを実施しています。このイベントは、当園を日頃応援していただいている平川動物公園サポーターに感謝を込めて実施する特別イベントです。2024年は37組70名の方々が参加してくださいました。

はじめに日頃のサポートのお礼をお伝えし、さっそくイベントの開始です。まずはアフリカ園のバドック(動物たちの運動場)を見学していただきました。通常は中に入ることはできませんが、今回は特別に入らせていただき、間近にキリンを観察することができました。バドック見学後は、キリン・サイ・シマウマがアフリカの草原ゾーンへ出ていく様子を見学しました。



続いてはゾウの展示場で食事風景の見学。ここでも展示場に入らせていただき、ゾウが食べるエサを設置してもらいました。その後は食事の様子を見学しました。皆様からは、「ゾウの目線で外を見ることができたのが面白かった」「自分が設置したエサをゾウが食べてくれて楽しかった」との感想があり、大好評でした。



また、は虫類・夜行性動物館でアルダブラゾウガメの観察をした後はバックヤードに移動し、寄贈により購入したエサ保管用の冷蔵庫もご覧いただきました。



2024年9月までに、延べ312名の個人サポーター及び5団体の法人サポーターの方々からご支援をいただいています。詳しくは、平川動物公園ホームページ(<https://hirakawazoo.jp>)をご覧ください。

暑さ対策万全に！サマースクール

【一日のスケジュール】

- 9:00 オリエンテーション
9:30 飼育体験作業
11:40 飼育作業のまとめ
12:00 昼休み
13:00 ワークショップ
14:45 閉校式
15:00 終了

開園直後の昭和48年に始まった小学5、6年生を対象としたイベントです。飼育員のお仕事体験をできるとあり、毎年好評で今年で48回目となりました(途中感染症対策のため中止)。これだけ長寿のイベントとなると、内容も少しずつ変える必要があるため定期的に見直しを行っていますが、今年はこのようなスケジュールで行いました。

この10年の気温上昇のため屋外での飼育作業の厳しさが増えています。皆さんに楽しく安全に作業をしてもらうために、以前と比べると飼育体験作業は大きく減りましたが、一つ一つの飼育作業を振り返る時間をもう設けたり、多岐に渡る飼育員の仕事を体験してもらえるように工夫をしています。



▲エサやりは絶好の観察タイム



▲エサを隠して、時間をかけて食べてもらいます



▲「獣医」のお仕事体験もできるようになりました

清掃やエサやりだけが飼育員の仕事ではないことは広く知られるようになってきましたが、午後のワークショップは体験を通して理解をより深めてもらうことを目的としています。

今回は、○イベントの企画・実施(動物について楽しく伝える)○体験内容のまとめ(展示物を作成する)○飼育道具の作製(飼育方法を工夫する)この3つをグループごとに行いました。

サマースクールでは、動物の飼育を通して仲間とのコミュニケーションをとることもねらいの一つです。はじめは緊張していた皆さんですが、声を掛け合い作業する様子、意気投合する様子がみられました。これから進む道は異なるとはいますが、仲間と協力して何かを成し遂げることの喜びを感じた一日になれば、とても嬉しく思います。小学5年生の皆さんはまた来年、小学6年生の皆さんは、「大人のための飼育体験教室」や学校の職場体験などでまたお会いしましょう！



▲飼育体験で学んだ動物についてクイズ大会を行いました



▲獣医師の仕事についてまとめることができました

例年になく厳しい暑さが続いた2024年の夏。園内には動物やお客様対策のためのミストが各所に設置されたものの、それだけでは間に合わない状態でした。それでも、生徒・児童の皆さんにとっては1カ月以上の休みですし、感染症対策もほぼ解け、従来のようにイベントを行うことができた夏でした。

動物園で自由研究！自由研究生大募集

動物園の役割の一つに「調査・研究」があります。飼育上得られるデータや野外での調査データをまとめて各研究会で発表したり、来園者に向けてわかりやすくお伝えしています。研究会では多くの知見を得ることができ、動物の飼育や繁殖などに取り組む際に参考にすることもよくあります。

「自由研究生大募集！」は、動物園の調査・研究の役割を知っていただくと共に、児童・生徒の皆さんにも動物園を研究の場として活用してもらおう！という目的で、2023年の夏休みに続き2回目の実施です。昨年は小学2～中学1年生の13名の応募があり、動物の糞や歯並びについての研究のお手伝いをしました。今年は、14名の応募があり、担当者と一緒に調査を行ったり、データ収集や分析のアドバイス・画像等素材の提供を行いました。

2024年度の自由研究生のテーマは次の通りです。

No.	学年	研究タイトル	No.	学年	研究タイトル
1	小学1年	しらなかった！しっぽのふしぎ	9	小学4年	本当の持続可能とは？ バーム博士の大調査
2	小学2年	コアラの診察 (わたしの病院にコアラが来たら)	10	小学5年	①平川動物公園 ゾウのエンリッチメント ②ボルネオゾウのレスキュー大作戦 ～ぼくたちにできること～
3	小学3年	タロウのランチ&イッテツ・サクラの さいけつ	11	小学5年	ハリボー行動記とハゲコウ・ゾウガメの みりよく
4	小学3年	鹿児島動物園のライオンについて	12	小学6年	わたしのパワースポット 平川動物公園のみりよくの秘密 ～動物園の様々な仕事～
5	小学4年	動物園のエサについて	13	小学6年	ホッキョクグマと環境問題 ～平川動物公園のライトを知る～
6	小学4年	すごいよ!! ショウガラゴのジャンプ力	14	中学1年	動物の目について
7	小学4年	ぼくの大好きなシロサイ	15	中学2年	話題の! 平川の奄美アニマルズ
8	小学4年	シロクマの毛は白いのか?			

※自由研究生のタイトルをそのまま載せています。

完成した自由研究が、ぞくぞくと動物園に届いています。私達と一緒に取り組んだこと以上に、自分なりに調べ、よくまとめられているものばかりでした。生徒の皆さんは、今回の研究を継続したり、新たな研究テーマに取り組んでみてはいかがでしょうか？

▲エサの食べ方をヒントに、様々なエンリッチメントを
考えてくれました

▲表紙からも力作であることがうかがえます

皆さんの力作は、11月3日(日・祝)に自由研究発表会でお披露目となります。発表会の様子は、また次回お伝えしますので、どうぞお楽しみに！

コアラの名前が決まりました!

名前は一般公募により応募のあった中から選定会議で決定しました。
(ツムギとアラタ:768票、スターとチャーボウ:844票)

ツムギ
(メス)

2023年5月13日生まれ



平川動物公園とみんなを、そして世界をつむいでほしい。ユメの子どもで、夢をつむいでほしいという願いが込められています。

アラタ
(オス)

2023年6月14日生まれ



アーチャーとヒナタから一文字ずつとりました。またコアラ来日40周年で、新たな時代を作ってほしいという願いが込められています。

チャーボウ
(オス)

2023年10月21日生まれ



アーチャーとキボウの子どもとすぐわかり、愛らしい表現でみんなから可愛がってもらえるようにという願いが込められています。

スター
(オス)

2023年11月18日生まれ



母親のインディコ(月)、兄のタイヨウ(太陽)にちなんでいます。また夜空を照らす星のように、優しい光を届けてほしいという願いが込められています。

飼育係
から

たくさんのご応募ありがとうございました。皆様の協力のおかげで素敵な名前を付けることができました。4頭とも個性豊かなコアラで、これからの成長が楽しみです。

どうぶつ

クロシロエリマキキツネザル



「キツネザル」の仲間は、マダガスカル島にだけくらす原始的なサル仲間。名前の通りキツネに似た顔をしているんだ。顔の周りにある白いエリマキのような毛も名前の由来だよ!

クロシロエリマキキツネザルはとても大きな声で鳴くため、よくケンカをしていると思われがちだけど、これは縄張りの主張やコミュニケーションのためといわれているんだ。動物園ではよく見かける種類だけど、野生ではすむ場所が減ったり密猟(こっそり捕まえること)で数が減っているんだ。そんなことも少し想像しながら、会いに来てくれると嬉しいな。



私の必須アイテム



管理課管理係 佐多志保の必須アイテムは

「無料カウンター」



私たち管理係窓口スタッフは、入園の受付・案内、入園券の販売をしています。そして動物園に遊びにいらっしゃるお客様の人数も数えています。今回ご紹介するのは、無料入園のお客様を数える11個もの数取器、通称「無料カウンター」です。「無料入園」といっても、未就学児や障害者手帳・敬老パス所持者、年間パスポートなど、実に11項目に分かれます。どの項目で入園されるのか、お客様の数をカチカチと数えています。



小さなお子様は珍しい道具に興味津々! ついつい押したくなるようですが、大事な道具。ここはじっと我慢してくださいね!

各数取器の場所は、見なくてもわかるようになりました!